

# 登る先は、世界の頂き—。 日本代表を目指す 18歳のクライマー



スポーツクライマー

大政 涼さん(東温高校)

Ryo Omasa

## キラリ東温この人なう No.70

地域で輝く人にインタビュー

昨年度東温きらめき大賞を受賞した大政涼さんがクライミング競技に出会ったのは小学5年生のとき。登り切った達成感に魅了され、本格的に競技の道を歩み始めます。「初めて1年、全国大会で3位になったのが自信になって。そこからは表彰台を狙うことを目指して練習に取り組んでいました」と振り返ります。「選手によって登り方が違い、見ていて楽しい」のがクライミングの魅力だそう。大政さんは丁寧かつ綺麗なホールドを登ります。「腕の筋肉だけじゃなく体幹や足の使い方がコツです」

全国大会は飛行機ではない場所で開催されることもあり、ご両親が運転する車で移動することもしばしば。「応援にきてくれた2018年の福井国体で優勝することができたので、少しは恩返しできたかな」と感謝を伝えます。

次に目指す舞台は世界。日本選手権で表彰台に立ち、日の丸を背負う選手になるまで、大政さんは登り続けます。

クライミング…“ホールド”と呼ばれる突起物を使って壁を登り、頂点を目指すスポーツ。

### 編集後記

特集で取材したそれぞれの人生が写された本選び。参考にしたいものです。先月号で掲載したアメリカデイゴの木、多くの情報提供ありがとうございました。中には地図まで書いてくれた人も。満開の時期に訪れたいと思います。(小出)

今まで興味がなかったジャンルの本でも、誰かの「ベスト」と聞くと途端に読みたくなりますね。とりあえず校了が終わったらすぐ図書館に行ってきます！

(池川)

### 目次 Contents

02\_市長市議会議員選挙/04\_特集 まちの11人に聞く 私の生涯ベスト本/10\_スイッチとうおん/16\_子育てガイド/18\_ふれあい広場/22\_やっぱり健康/24\_情報BOX/28\_暮らしのカレンダー/30\_行政トピック/32\_キラリ東温この人なう